

宇都宮商業會議所月報

第 百 號

稟告

一 商工業の進歩發達を促すべき事實又は法律命令
其他商業の發達を阻害する事情あらは速に其狀
況并に之に對する御意見等御一報あらんことを
望む

一 商工業に關し獎勵すべき習慣若くは矯正すべき
弊習等御認めの場合には細大となく御報知あらん
ことを望む

一 地區内商工業組合の組織に關しては當所は出來
得る限り斡旋盡力すべし若し之れが組織の必要
を認められたる場合は申出られたし

一 地區内商工業組合にして總會又は役員會々場に
充つる爲め會議室の使用を望まると向に對して
は無料にて貸與し且つ當所の事務に支障を來さ
ざる限り其事務をも補助すべし

一 地區内商工業者各位にして商工業に關する事項
に付諸官廳其他に對し本會議所の照會又は紹介
を得んことを望まると場合は遠慮なく申出られ
たし

一 本會議所は商工業者各位の時々來所高見を演述
調査研究の資料を供給せらるゝを切望す

一 本會議所には官報、通商彙纂、商標公報、特許
公報、實用新案公報、山林公報、各地商業會議
所報告書其他商工業に關する各種統計及諸般の
有益なる圖書備付あり商工業者各位の隨時來所
閱覽あらんことを望む

宇都宮商業會議所

資本金 五百萬圓
積立金 三百九十三萬圓
諸預金 三千二百餘萬圓

宇都宮市大工町四十八番地



合名 安田銀行
會社 宇都宮支店
(電話百五十番)

本店所在地 日本橋區小舟町三丁目九番地
支店出張所 各地送金 無手数料

眞寫の影撮館弊
度再もく畏は

賜を榮光の覽天

一北東はるせ全完の械器

目丁壹町旭市宮都宇


三光眞寫館

店眞寫
番二二三話電
吾源縣山主館

行發回一月毎

定價部金參錢	郵稅部金五厘	印刷部	荒川義典
廣告料廿二字諸	一行金十錢〇特	發行所	宇都宮市旭町二丁目
別廣告ハ三割増	約ハ一月以上特	印刷所	宇都宮一條町七番地
		印刷所	宇都宮三共社印刷所
		印刷所	電話三六五


圓万百貳金本資



株式 下野銀行
會社

東京支店 東京市日本橋區横山町二丁目
日光支店 下野國日光町 電話二〇番
下野國宇都宮市大工町

眞岡支店 下野國眞岡町 電話二二三番
新石町支店 宇都宮市新石町 電話三四〇番



株式 宇都宮銀行
會社

材木町支店 宇都宮市材木町 電話四五〇番
足尾支店 下野國足尾町 電話一二二番

足尾出張所 下野國足尾町 電話八八番

電話(六〇〇番)

●諸貸附、割引、爲替、荷爲替、代金取立
●總テ精々御便利ニ取扱可申候

百號發刊の辭

本誌を月刊として發行したるは去る明治三十七年五月にして、時恰も日露砲火を交ひ國家多事多難...

- ▲時局以後一般人民經濟ノ消長並其生計ノ難易ニツキ調査ス
▲非常特別稅法施行ニツキ如何ナル影響ヲ商工業ニ及ホセルカラ調査ス
▲國庫債券ノ募集ガ如何ナル影響ヲ一般金融界ニ及ホセルカラ調査ス

- ▲宇都宮市街宅地賣買價格調査方法ニツキ研究ス
▲近府縣商業會議所聯合會ヲ組織スルコトヲ決議ス
▲地區内營業者ノ陳情ニ係ル印紙稅法ニ關スル疑義ニツキ解決ス
▲民製煙草堆積品ニ對スル救濟方ニ關シ大藏大臣ニ意見ヲ開中ス

- ▲栃木縣產米改良利益ノ要點ヲ各府縣ノ實例ニ徵シ調査發表ス
▲栃木縣へ米穀裝袋改良意見ヲ開中ス
▲本縣米輸出先ニ於ケル需要ノ盛衰ヲ調査ス

執行事務件數調

Table with columns for years (37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44) and categories (Reception, Dispatch, etc.)

國債一人當負擔額

其筋の調査に依れば四十三年度末の國債現在額は、約四百九十億圓に達する...

祝第百號發刊 本多齋吉

Table titled '昨年度米、繭、茶產額' showing production statistics for rice, silk, and tea.

稻田一反步成績

Table titled '稻田一反步成績' showing rice cultivation results and financial data.

農家の負債

全國各府縣農會に於て調査したる處に依れば農家の負債額は小農一戸約百圓、中農以上一戸五十圓...

朝鮮の確定人口

總督府に於て最近調査したる所に據れば戶數二百七十四萬四千三百三十八戸、人口朝鮮人二千二百九十五萬九千九百八十二人にして、此外内地人十五萬八千二百六十五人、外國人二千九百八十八人あり

颶風の伴と海嘯

鎌子測候所長 大村信之助君

今回の颶風は、東海道の沿岸及東京灣に海嘯を起し被害も尠からざる様あるが、抑も低氣壓の中心即ち颶風の中心は四周に比すれば空氣の壓力微弱なるを以て中心の海上を通過する時は怒濤を起すは見易き道理にして今回の最低氣壓は七百二十六耗に降りたれば、前日の最高氣壓は七百五十二耗

資金融通状況

農商務省商務局長の照會に對し宇都宮商業會議所に於て調査回答したる小商工業者の資金融通状況左の如し

一、小商工業者は如何なる機關によりて資金の融通を仰げるや其現況及推移の状況
二、全上融通に關する金利、條件及特殊の慣習
三、小商工業者に對する産業組合の資金融通の現況及其方法並効果
四、資金融通上小商工業者の最も不便とする事項

金の成る木の栽培法

種子 此の木の種類は學名を人道と云ひ一般に報徳と云はれて居る至誠、勤勞、分度、推讓の四分子より成る
接種期 一日も早い方がよい一日遅るれば一日の損あり場所は人の内心である
土質 道徳に富める所を好んで能く繁茂す
肥料 種子と同成分を含むもの即ち前の四つに分を好く調和して施すを可とす
手入れ 奢侈、怠惰等の雜草を見當り次第抜き捨つるが何より肝要である
虫害 夜遊虫等の發生する時は速に撲滅すべき



役員會

明治四十四年七月廿三日午後五時開會會頭ヨリ明治四十三年度經費收入支出并全年度積立金決算ニツキ説明アリ審査ノ結果其遺誤ナキヲ認メ來ル廿八日定期總會ヲ開會シ承認ヲ求ムルコトニ決シ全七時閉會ス(同時ニ小商工業者ノ資金融通狀況調査委員會ヲ開キタリ)出席左ノ如シ

定期總會

明治四十四年七月廿八日午後五時三十分開會同六時三十分閉會ス出席并議事概要左ノ如シ

- 大野七兵衛 吉田源吉郎 黒川徳藏
相場直三郎 岸野三郎 松本宗太郎
渡邊長吉 上野松次郎 奥津喜平
横倉正吉 石田常造 木村作次郎
田中千代吉 河合長造 古川勇太郎
福田富次郎 田中勝次郎 大橋東太郎
特別委員 矢板武 全 本多 録吉

議長(上野松次郎君) 開會ヲ宣シ議員ノ出席缺席數ヲ報告シ第一號案ノ議事ヲ開ク旨ヲ告グ

八番(峰岸福三郎君) 給與費九百九十七圓五十三錢トアルハ一錢ノ違算アルニアラサルカ、旅費ノ豫算ヲ超過シタル理由如何、印刷費ハ豫算丈ノ支出アラザルモ昨年度ヨリ多額ノ支出ヲ要シタル理由如何、又四十二年度以來經費ノ賦課額、徴收額、未納額ヲ承知シタシ

資金融通状況

農商務省商務局長の照會に對し宇都宮商業會議所に於て調査回答したる小商工業者の資金融通状況左の如し

一、小商工業者は如何なる機關によりて資金の融通を仰げるや其現況及推移の状況
二、全上融通に關する金利、條件及特殊の慣習
三、小商工業者に對する産業組合の資金融通の現況及其方法並効果
四、資金融通上小商工業者の最も不便とする事項

表者ヲ出席セシメタルカ爲メナリ。最モ名古屋ノ代表者二名ニ對シテハ一人分相當ノ旅費ヲ支出シタルニ過キナリシ如何セン長距離ナレハ斯ク要シタリ。印刷費ヲ昨年度ヨリ多ク要シタルハ有權者増加ニ伴ヒ月報ノ部數増加シタル爲メナリ。經費ノ賦課額其他ニ就テハ取調ノ上書面ニテ答辨スヘシ

十番(渡邊長吉君) 九番ニ賛成讀會ヲ省署シテ確定セラレンコトヲ望ム
賛成ト呼フ者アリ
議長 讀會ヲ省略シテ原案通り決定ニ異議ナキヤ

八番(岸野福三郎君) 積立金收入中利子豫算ニ比シ著シク増加シタル理由如何
番外(荒川書記長) 一ヶ年分収入ノ見込ノ處ニ二分収入アリタルカ爲メナリ
三十四番(大橋東太郎君) 積立金ヲ爲スノ目的如何三十二番(田中會計部長) 臨時多數ノ修繕費ヲ要スルカ如キコトモアリ勞働餘金ヲ積立置キ是等ノ應急費用ニ充テントスルニ在リ

議長 讀會ヲ省署シ原案通り決定スルニ異議ナキヤ
異議ナシト呼フ者アリ
三 小商工業者ノ資金融通狀況調査ノ件
議長 本年六月廿日開會セル臨時總會ニ於テ委員附託トナレル小商工業者ノ資金融通狀況調査ノ件委員ヨリ報告アリタル旨ヲ告グ

庶務

明治四十四年女中執行シタル事務左ノ如シ
一 收受文書 自第一、八九五號 六百二十二件
一 發送文書 自第一、一七五號 三十一件
一 雜件 無記號モノ 六百六十二件
合計 八百五十五件

重要事項

一 京都商業會議所ヨリ照會ヲ受ケ縣下機業地ノ狀況ニ關シ回報ス
一 議員田村峰吉死亡ニ付退任報告書ヲ農商務大臣へ提出ス
一 奈良縣磯城郡三毛村大和種苗園ヨリ照會ヲ受ケ紫雲英種販賣業者ヲ回報ス
一 小商工業者ノ資金融通狀況調査ノ爲メ調査委員會ヲ開會ス
一 明治四十三年度經費決算ノ爲メ役員會并定期總會ヲ開會ス
一 栃木縣農會ヨリ照會ヲ受ケ大麥ノ價格ヲ調査回報ス
一 宇都宮信用組合ヨリ小商工業者ノ融通スル資金利子ニ關スル本會議所委員ノ調査報告ニ關シ照會ヲ受ケテ答復ス
一 農商務省農商務局長ヨリ照會ヲ受ケタル小商工業者ノ融通狀況調査回答ス
一 農商務大臣へ明治四十三年度經費并積立金決算報告書ヲ提出ス
一 第十四師團經理部へ糧秣ノ價格ヲ調査回報ス
一 本年六月月中ノ諸物價貨物聚散狀況及金融狀況ヲ調査ス

宇都宮物價 (四十四年) 印減

Table of commodity prices for the right page, listing items like rice, oil, and various goods with their respective prices and origins.

Table of commodity prices for the left page, listing items like copper, oil, paper, and various goods with their respective prices and origins.

◎商品陳列會

今十月中旬當市に於て關東區聯合教育大會に併せて縣下教育品展覽會開催せらるゝを好機とし商品陳列會を開催せんとの企あり宇都宮商業會議所に於ては本月廿六日吳服商組合、和洋小間物商組合、染色業組合、菓子商組合、紙商組合等の役員を召集し協議する所ありたるが何れも希望あるも適當の場所を得ざれば盛會を見る能はざるべしとさし結局女子師範學校の借用を交渉し整はば再會を開き其方法につき協議すべしと決し散會せり

◎安全なる財産保護法

生命財産の安全は文明の一大條件にして其安全の多少は以て國の文明程度を計るに足ると雖も之は一般の通則にして文明開化するに従つて悪人は新智識を應用して窃盜をなし又は其他の犯罪に之を應用するが故に世が如何に文明にありたりとて根本より人情を變ずることを得ざる限りは如何に文明の度高しと雖も完全なる生命財産の安全法は無かるべし然れども現今歐洲諸銀行の採用せる財産の安全保護法は殆んど人智の企て得べき範圍に於て完全なるが如し今英蘭銀行に於て其所持の金銀を保護するに如何なる方法を採用せるかを聞くに金銀を入れ置く室の外部の戸は係りの人のキーブルの下にあるボタンを一寸押せば直ちに閉鎖し之を開くには特別に設けたる仕掛を以てす而して英蘭銀行の金塊室は機械作用を以て毎夜數十呎水中に沈めらるゝなり

若し銀行内の人にして數千の金貨の内一つでも窃取せんか其金貨全部は一瞬間にして水中に没して盗人の誰なるかは全銀行に知らるゝの仕掛ありといふ

◎食料米一人分配量

農商務省の調査に依れば内地國民の食料に供せらるべき米穀の數量は年々の産額に輸入額を加へ之より輸出高各種酒類原料種子菓子原料工業用料其他の消費額を控除したる殘額にして之を總人口に配當する時は一ヶ年一人の得べき食料額は其最も多きは三十七年にして一石一斗二升九合に當り次は三十一年にして一石七升九合に當り最も少きは十七年にして六斗二合に相當せり即ち三十年以降の統計を示せば左の如し

年次	食料	人口一人當
三〇	三〇、八〇三、一九六	〇、七一三
三一	四七、二三四、〇四四	〇、七三九
三二	三五、二九九、七七一	〇、七九六
三三	三八、〇六四、七七二	〇、八四九
三四	四三、〇六〇、〇七九	〇、九四八
三五	四四、一三九、四三六	〇、七四二
三六	四七、五一一、四三七	一、〇一七
三七	五三、二九六、二一一	〇、八二四
三八	三九、二六六、四九八	〇、八二四
三九	四四、七〇四、四四二	〇、九二八
四〇	四七、四七〇、〇五三	〇、九七二
四一	四九、四九〇、六〇四	〇、九九八
四二	四九、四〇二、七九一	未詳

◎人間の手の用

或醫學者曰く人間の手は段々其本分の用をなさざるに至る可しと云ふ者あるが一寸思ふに一理なきにあらざる何とせば日に月に發明せらるゝ器械類は今迄手にて爲せし仕事を爲しつゝありて其例は一々數ふるに勝へざるものあり過去の諸國の如きレノスの如き皆婦女の手にて造られしも今や器械を以てするに至り殊に之を以て生活の方法と爲すものに至りては手よりも大に利益あるを以て手や

◎人間の大切な時機

人間の一生は大別して二期に別たる初期には体力増進するのみならず腦力又年と共に強勁となり行き其極度に達したる時を三十七歳とす三十七歳を過ぐれば即ち第二期に入り身体は次第に衰へ行き思索力又昔日の如くならず感情も又青年時代の燃ゆるが如き勢力を失ひて一寸一尺と暮の方に引かれ行くなり

三十七歳は實に人間の最も大切な時期なり此年齢には其人の心身共に其絶頂に達したると同時に又降り坂の方一步を踏み入れんとする時にて青年時代に強壯なりし人間が暫々醫者の元に通ふに至るも此年齢の時なり

是等の人は青年時代の如く徹夜して迄仕事を繼續するの元氣を失ひ前夜少しく寢足らざりし時には翌日直ちに之を感ずるに至る然し乍ら世人の多くは此年齢が人の一生中最も大切な時期なる事を知らざるものゝ如し而して青年時代の事を考へては仕事の重りたる時には徹夜して之を處理せんとし或は若き時代の友等に遇ひ往年共に痛飲せし事を想起して未だ三十七歳位にては青年なりと壯語して自己の身体が既に絶頂に達して二十四歳の者の如く精力の欠乏せるにも不拘多量の酒を痛飲する爲めに或は不眠症に陥り又は神經病等に襲はるゝなり

我田地は法あり、我抜く所の莖は我欲なり、我用ふる所の穂は智識あり、我播く所の種は無垢あり、我爲す所の業は戒を守るなり、我獲る所の結果は涅槃なり 釋迦

◎宇都宮驛發着貨物 (四十四年)

品名	七本年	七前年	比較
米	一、〇〇一、〇〇〇	一、〇〇一、〇〇〇	同
小麦	一、〇〇一、〇〇〇	一、〇〇一、〇〇〇	同
大豆	一、〇〇一、〇〇〇	一、〇〇一、〇〇〇	同
...

活版印刷

寫真版刷

角前察警市宮都宇

三共社

番五十六百三 話電

明保野

酒銘

字部宮市鏡瀨町

新部 幸吉

電話 三六四番

馬石野摺

附	計他子	五、四三三、二五二、二四七
...

三笠軒

矢嘯のルホヤード下縣

番九三六話電町師曲市宮都宇

ゞまろあ堂食ま好望眺

輕便洋食

壹品十三棧均一

牛肉の原料は有名なる神
戸米澤豚肉は海外より特
種の者を選び品質精良
格低廉衛生経済富強兵
に欠ざる日常食品の親玉



番七百六 番二百二 話電

和洋御料理及天麩羅原
は元濱方と特約日々新
のものを重み直輸入風味
と衛生を重んじ御手軽
迅速は最も第一の特色

菊の友は原料を
精撰し學理を應
用し最も斬新な
る醸造方法にし



て芳香佳味且つ
廉價なり江湖の
諸君奮て御試用
あらん事を乞ふ

●大坂硫曹株式會社製品特約販賣 ●各種取揃へ有之候ニ付御用命奉願上候
●關東硫曹株式會社製品特約販賣 ●見本ハ御一報次第早速御送り可申上候

内外各種肥料天
宇都宮市上瀬原町
手塚 豊吉
電話二二三一(番)
電略(テツカ)又ハ(テ)

本 店 宇都宮市宿郷町三番地 電話二〇七番

支店 東京府北千住中組五五番地 電話下谷一八三番

商標 登録

宇都宮市川向町

下野倉庫株式會社

寶積寺銀行宇都宮支店

定期預金 日11歩
定額預金 歩
零存整取 大工町五番地
電話三五番 電略(ホウ)

關澤商澤澤關

▲宇都宮市の中央二荒山神社の坂下ゆへ土産物御求は至極御便利であり升
▲獨立の勤工場にて市中無類第一の廉價正札附に致してあり升
▲流行品は他店に魁くるは申す迄もな
く花客様にて御承
知の筈であり升
▲品が善く
て直が安
く有る品は
ゆる品は
取揃てあ
ります

宇都宮市川向町
下野倉庫株式會社

下野倉庫株式會社
場工勸立獨
館列陳品商澤關
治敬澤平主館
(六七) 略電

貨物、保管、荷爲替取組

委託販賣、貨物貸附金

庫下野倉庫株式會社

電話 一四八番

營業種目

藥品賣藥醫療器械
理化學器械
寫真器械附屬一式
コンデンスミルク特約店

宇都宮市馬場町
木村作次郎
電話一七番
日光中鉢石町
木村支店
電話百十二番

●海陸產肥料各種
●入山石炭各驛一手販賣
●好間石炭各驛一手販賣
●無煙炭各種大販賣

宇都宮市石町
針屋
村上濱吉
電話三三番

和紙卸商
宇都宮市千手町
上油屋紙店
相場直三郎
電話四〇番

和紙ハ上佐、駿河、石見、美作等産紙ノハ悉ク全地直輸入ニ付中地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ
ス故ニ兩都ノ相場ニ相勉メ可申候。洋紙モ舶來紙ヲ始メ内地各製造會社ノ撰定ニ係ルモノ一切取揃有
之候ニ付和洋共出精販賣可仕候間御用命奉願上候

諸建築木材供給受負

諸木材廉價販賣

諸建築工事請負業

業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ肴町通ニ移轉仕候條
陸續御用命奉願候

宇都宮市日野町
半都賀屋木村店
篠崎安平

電話一三八番

大谷石材販賣

宇都宮市川向町停車場前
大谷石商會



石材問屋 坂本伸
(電話四〇八番)

光力電燈より光強し

アセチリン瓦斯 石油ニ優
ル事百倍

其他機具一式 危険ノ虞
毫モナシ

御注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御
一報次第店員出張萬事御協議可申候

肥料 麻苧

藍 眞繩

宇都宮市本郷町廿八番地
商號久喜屋

福田恒吉

電話三〇六番
電略クキヤ又ハキ

祝第壹百號

宇都宮市

佐野常服店

電話(長)拾五番

宇都宮市相生町

吳服
太物

稻子喜七

電話 二〇三番



宇都宮特有物産元祖

三ツ矢印千ウドン
製造販賣元



宇都宮市塙田町五十一番地

小杉製麵合資會社

電話(振替口座) 四五四番
一〇九七六番

宇都宮市日野町二十九番地

村上本店

電話 四三番
電器(ハリキ)

小間物
袋貨物
雜貨類
文具類

大日本麥酒株式會社代理店

和洋酒類 醬油罐詰 問屋 橫倉商店

宇都宮市千手町
電話 一五二番

宇都宮市池上町八番地

友志良賀 本舖 渡邊長吉知宗

電話 一五三番

宇都宮市茂登町

命味 中村源平

製造業 電話 六三七番

宇都宮市西原町

內外肥料各種 中村賣場

海陸物産委託販賣

株式會社 宇都宮青物市場

本郷町市場 電話三〇六番
塙田町市場 電話七三四番

藥品器械、洋酒罐詰
度量衡器賣藥化粧品 商

雲錦堂 大島三千

宇都宮市池上町十三番地
振替口座 七四一一番
電話 三一二番

祝第百號

{報月所議會業商宮都宇}

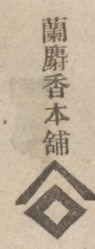
乘客其他一般貨物
ノ運輸迅速可申候
取扱可申候
運輸部
電話五五番



宇都宮市材木町八九
宇都宮石材軌道株式會社
電話八四七番

大谷石及寺澤石ノ
採掘販賣
石材營業部
電話四二二番

宇都宮市大町
大坂屋號



黒川定平
電話(五三八番)
電報(クロカワ)

宇都宮市大町一丁目



龜甲六吳服店
電話(三三三番)

タンク
星印石油



宇都宮市川向町六五三番地
宇都宮タンク石油商會
電話六一六番

祝第百號

{報月所議會業商宮都宇}

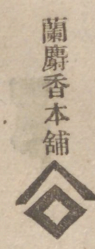
運輸部
電話五五番



宇都宮市材木町八九
宇都宮石材軌道株式會社
電話八四七番

大谷石及寺澤石ノ
採掘販賣
石材營業部
電話四二二番

宇都宮市大町
大坂屋號



黒川定平
電話(五三八番)
電報(クロカワ)

宇都宮市大町一丁目



龜甲六吳服店
電話(三三三番)

タンク
星印石油



宇都宮市川向町六五三番地
宇都宮タンク石油商會
電話六一六番

陸軍御用達

西野醬油造元代理店

醬油 炭薪
石炭 スターコ

大橋東太

宇都宮市旭町一丁目
電話二五五番

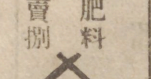
麵製元

包造祖



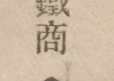
宇都宮市江野町
富貴堂本店
福田富次郎
電話一四二番

内外肥料
擴元賣捌



宇都宮市大町廿八番地
村山金平
電話(二九九番)
電報(ヤマ)支店
日光線鶴田停車場前
電話(七五〇番)

銅鐵商



宇都宮市杉原町
九屋號
奥津喜平
電話(三三〇番)
電報(ウツキ)



宇都宮市本郷町一二三番地
野松次郎
肥料商
電話(三三〇番)
振替貯金(五九九五番)

大谷石
寺澤石
採掘販賣



下野宇都宮市新石町十三番地
大谷石材合資會社
電話(二二五番)

資本貳拾萬圓

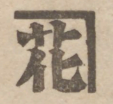
營業課目 {買賣券証價有} 日課業營
{賣販賦月債公 買賣券証價有} 日課業營
{介仲ノ融金 附貸ノ金資}

帝國公債信託株式會社

本社東京市橋區吉日町

電話新橋(九三六番)
(二八八番)

出張所宇都宮市尾上町(前廳縣)
電話(六〇三六)宇都宮



宇都宮市今小路町
浪花清吉
材木商
電話(三三三番)

營業種目

教育用圖畫 科學機械 博動物標本 體育器具 樂器各種線 電話器電線 電氣器具 寫真製版 度量衡器

宇都宮市馬場町七番地

尚美館

館主 稻川長太郎
振替口座東京 一八五九〇番
電信略號「イ」

祝第百號

宇都宮市宮島町

齋藤太兵衛
電話(二四二番)

茶薪炭商
田中勝次郎
宇都宮市材木町
電話二七番

祝第百號

宇都宮市日野町五番地

矢島藤吉
電話(二〇六番)

銘酒「壽」

酒造業
三 新村仙吉
宇都宮市蓬萊町三〇
電話(八六〇番)

銘酒「菊の友」

釀造元
吉田源吉郎
宇都宮市荻登町
電話八二二番

帽子製造 販賣並二

修繕所

ト
ミ
ヤ

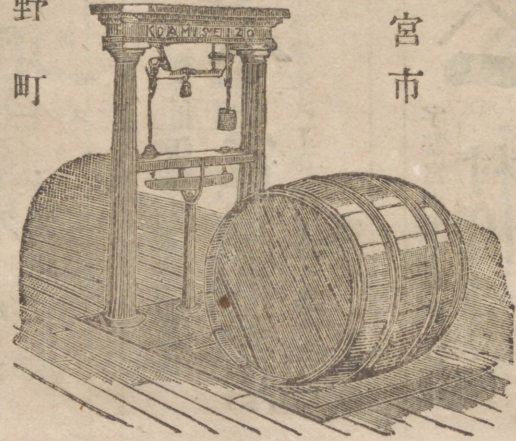
宇都宮市尾上町
郵便局東隣

宇都宮市

日野町

小網製衡所

電話 六二八番
振替口座 一八四〇四



用御軍陸



明治屋商店

店主 河合儀八
宇都宮市材木町
電話 三〇四番

ラムネ製造販賣元

目種業營

米雜穀家畜飼料
諸油販賣業
陸軍官衙用達業
電力精米製麥製造業

目種品製

無砂精白米
白麥、平麥
挽割麥便利麥
專賣特許香氣麥

舎相良留次郎

宇都宮市茂登町
岡本屋號
電話 四一四番
振替口座 一〇一九三

和洋紙
梳味噲

商松本宗太郎

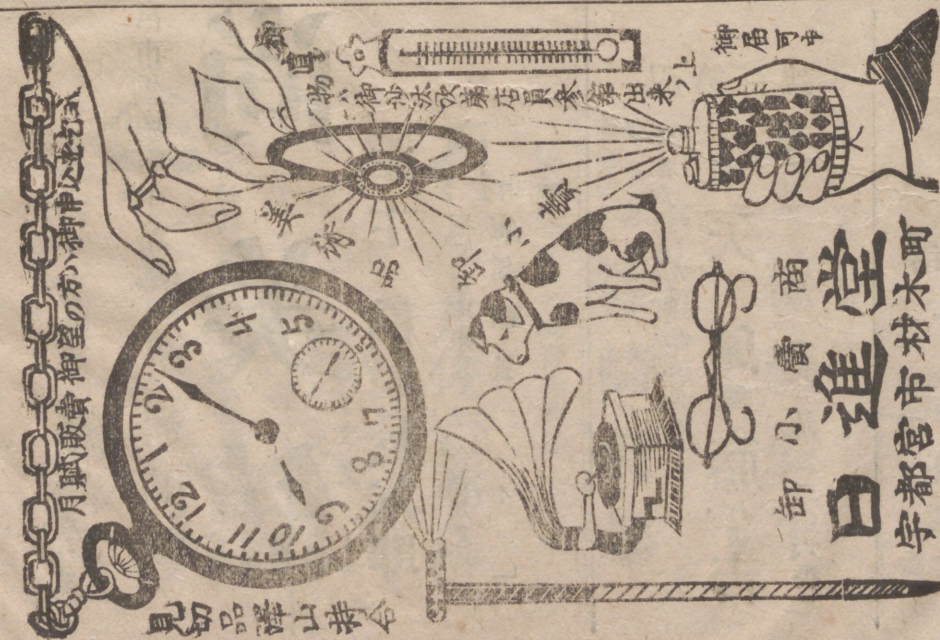
宇都宮市材木町二十七番地
電話 五六六番

門專蓄貯置据



本所銀行代理店

預入後十ヶ月目ヨリ信用評定ノ
方法ニヨリ貸付ヲ爲ス取扱ハ懇
切ニシテ町噂ナリ
代理店 宇都宮市大工町十八番地
電話 宇都宮(電話局)六四四番)
本店 東京市本所區元町十二番地
電話(浪花)八四四、九五三、一四
振替口座 東京(一九四五番)
全國樞要地ニ代理店ノ設アリ



町進堂

卸心賣

合井山品製